

【南スラウェシ元日本留学生協会によるハラル・ビハラル】

6月24日（日）に、宮川所長は南スラウェシ元日本留学生協会（PERSADA SULSEL）主催のハラル・ビハラル（ラマダン明け大祭後の懇親会）に出席し、挨拶をしました。

改めて、南スラウェシ州のプルサダの方々の人材の豊富さに感銘を受けました。プルサダは日本とインドネシア両国の宝です。日本インドネシア友好関係の最前線で今後も益々活躍されていくことと思います。

